

2021年 7月 2日

群馬県教育委員会

教育長 平田 郁美 様

全群馬教職員組合

執行委員長 勅使河原 章雄

教職員の欠員補充に関わる緊急要求書

日頃より、県内教育施策とともに教職員の労働条件改善においてご尽力されていることに敬意を表します。

さて、貴職もご存じの通り、年々過労や精神疾患等による教職員の病休取得者が増加しています。また、家族の介護や産休の取得といった様々な理由から長期の休暇を取らなくてはならない教職員も増えています。このような中、年度途中で学校で教職員に欠員が生じた場合、代替職員がすぐにみつからないケースがほとんどです。また、欠員状態が長期化することも多く、年度末まで代替職員が配置されないケースさえ報告されています。

今、学校現場で長時間過密労働は解消されず、コロナ対策やICT導入といった新たな対応も求められる中、教職員の疲労は限界です。もともと不足している教職員数に、さらに欠員が生じることはあってはならないことです。教職員の欠員は、教職員の多忙化に拍車をかけるだけでなく、子どもたちにとって極端な教育条件の低下につながります。

以上の理由から、下記の通り要求いたしますので、早急に文書によって回答されますよう、お願いいたします。

記

- 1, 県内の公立小・中学校および特別支援学校における教職員の欠員状況について、早急に調査を行うこと。
- 2, 教職員の欠員が生じた場合、市町村教育委員会や教育事務所をはじめ関係方面との連携を強化し、すみやかに代替職員を配置すること。
- 3, 欠員が長期にわたる場合は、地教委や教育事務所および教育関連機関から指導主事をはじめとする教職員を派遣し、緊急に対応すること。

以 上